

市民社会研究フォーラム@仙台

【プログラム】

- 13:35～14:50 [テーマ]
復興コミュニティ・デザインにおけるNPOの役割
 新井 信幸 氏 (東北工業大学工学部建築学科准教授)
 1972年生まれ。川崎市出身。千葉大学博士課程修了。(財)ハウジングアンドコミュニティ財団・研究員を経て、2009年4月から現職。専門は建築計画・まちづくり。主な研究テーマは、復興コミュニティデザイン、住宅困窮者のための居住支援、住宅ストックの活用方策。現在は、仙台市内にて仮設住宅から復興公営住宅に向けて共助型のコミュニティ形成を目指して支援を実施中。その他、仙台・荒浜の再生にむけた住民主導の活動を支援。
- 14:55～16:10 [テーマ]
地域コミュニティは大きな家族～継続していくための試み～
 馬場 照子 氏 (NPO法人亘理いちごっこ理事長)
 岩手県盛岡生まれ。東北学院大学経済学部卒。結婚を機に宮城県亘理町に暮らす。5人の子どもを育てながら、コーラスグループ、お話の会、朗読奉仕の会、クッキングサークル立上げ。2009年宮城学院女子大学食品栄養学科入学するものの、2011年3月に震災発生。2011年5月に亘理いちごっこ設立し、NPO法人格取得に際して代表理事就任。現在では同大学同学科を中退し、宮城県南域において唯一の多機能型コミュニティスペースを創出し活動を続ける。
- 16:15～17:00 日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班からの報告

【2015年度第2回市民社会フォーラム@仙台】

- 〔日時〕 2015年7月11日(土)
 13:30～17:00 (13:15受付開始)
- 〔場所〕 東北大学経済学部棟4階大会議室
 (〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内27-1)
- 〔参加費〕 1,000円
- 〔主催〕 日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班

東北大学川内南キャンパス地図



《お申し込み方法》

「お名前」「ご所属」「メールアドレス」「電話番号」をご記入の上、担当、菊池宛(npo-chosa@yururu.com)に7月9日(木)までお送りください。

担当: 菊池遼(日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班 専任研究員)

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-11-6コーポラス島田B-6(NPO法人杜の伝言板ゆるる内)

TEL:022-791-9323/FAX:022-791-9327